

平成28年度指定管理者モニタリングシート（平成27年度実績）

| 1 施設等の概要 | | | | | |
|---------------------|---|----------|--|---------------------------|---------------|
| 施設名 | 滝山児童館 | | 所管課 | 子ども家庭部児童青少年課（内線2410） | |
| 指定管理者名 | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ | | 指定管理者所在地 | 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル | |
| 指定期間 | 平成23年4月1日～28年3月31日 | 利用料金制の有無 | 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> | 他自治体での指定管理者実績 | 福生市児童館、新宿区児童館 |
| 施設の設置目的 | 市内の児童に健全な環境を与え、その健康を増進し、情操をゆたかにするため、児童館を設置する。 | | | | |
| 事業概要（サービスの概要、自主事業等） | 平成23年度から、子どもセンターひばり・けやき・滝山の3児童館を特定非営利法人ワーカーズコープが管理運営している。子どもセンターひばりは、平成18年度から指定管理者制度を導入して、日曜・祝日開館と中高年生年代の居場所づくりの児童館運営の拡充を図っている。 | | | | |

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------|------------|------------|--------------|-----------|-----------------------------|-----------|--------|--------|-----------------|-----------|
| 市決算額 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 指定管理料 対前年度増減 | | 今期指定管理者選定前 3ヶ年の 平均決算額 | 利用人(件)数 | | | 利用人(件)数 対前年度比増減 | |
| | 指定管理料 | 28,819,493 | 30,741,493 | 28,824,381 | 27年度-26年度 | | 26年度-25年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 27年度/26年度 |
| 使用料 | | | | -1,917,112 | 1,922,000 | 29,461,789 | 25,948 | 27,832 | 26,370 | 94.7% | 107.3% |
| 成果配分金 | | | | | | | | | | | |

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

| 3 モニタリング評価 | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----------|---|---|---|---|
| 評価項目 | 評価の視点 | | | | | | | | 評価 | | | | |
| 公平な使用の確保 | <公平性の確保> 来館者一人ひとりを丁寧に受け入れているか 全ての子ども達が児童館を利用し、いつでも行事に参加できる工夫をしているか 公平性・平等を意識してサービスや支援が適切に行われているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <事業等運営> 新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか 利用者にとって楽しい児童館運営になっているか 他の3児童館と連携し、東久留米市立児童館として一体感のある運営に努めているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 市民サービスの向上 | <施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <危機管理> 事故・災害・傷病者・火災等に対する綿密な危機管理体制が整っているか ボランティアの受け入れについての基準と危機管理体制が整っているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <市民協働> 地域住民と一体化した取り組みがなされているか ボランティアや関係団体等との協力や連携、信頼関係の構築をしているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <ノーマライゼーション>障害者等に配慮した運営をしているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <モニタリング> 利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか クレーム時の対応方法を整備し、クレーム後は改善策を講じているか アンケート調査の結果を改善しているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 経費の節減など効率的な運営 | <収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況の改善に向けた取り組みをしているか、利用者にとって適正な運営をしているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当か、適正に執行しているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営をしているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 安定的な施設サービスの継続的な提供 | <サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <職員の専門性、配置体制> 職員の指導育成などを適正にしているか、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員を配置しているか 虐待、気になる子への支援として福祉的機能を発揮しているか 研修を受講した内容が仕事や館運営に反映されているか 職員の定着率が安定しているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | <経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しているか、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | 業務及び合同行事のノウハウが継承されているか 児童館行政としての理念が継承されているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 施設の特徴によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書を参考に、評価の視点を設定する | 児童虐待やいじめに関する発見とその報告や情報提供が児童青少年課や関係部署に適切に行われているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | 児童厚生員としての資質を備えているか 子どもと遊ぶ、利用者との関わり等の業務を重視しているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | 組織の指揮系統が明確で児童館館長の責務を果たしているか 指定管理者の職員間でのチームワークが発揮されているか | | | | | | | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| | 合計点数 | | | | | | | | 56点/100点 | | | | |

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

平成28年度指定管理者モニタリングシート（平成27年度実績）

4 評価点（現状と課題等を含む。）

* 3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・くぬぎ児童館閉館後、野外活動の取り組みを実施している点が評価出来る。
- ・もちつき会、スリラー館の行事等で西部地域センターとの連携を活かした取り組みが出来ている。
- ・滝山団地内の集会所で交流事業を実施している。
- ・中高生年代の悩み等を丁寧に聞いている。
- ・平成27年度も新人研修を公設公営館の職員と一緒に実施した。
- ・継続して勤務している職員が少ないため、職員の定着、育成が課題である。
- ・館全体の楽しい雰囲気、利用者との信頼関係、指揮系統、児童館業務や合同行事に関するノウハウ等の伝承について抜本的な改善が必要である。

5 総合評価

| 公平な使用の確保 | | 市民サービスの向上 | | 経費節減など効率的な運営 | | 安定的な施設サービスの継続的な提供 | | 施設の実態によるサービス提供 | | A期待大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る |
|----------|---|--|---|--|---|--|---|----------------|---|---|
| ・公平性の確保 | C | ・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など | B | ・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など | C | ・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など | D | ・設定した評価の視点 | D | |

6 次年度以降に向けた方向性

* 3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・平成28年度より新たな指定管理者となったところであるが、次のとおりの取り組みを期待する。
- 1) 中高生年代の悩み等を丁寧に聞いている点について維持継続を期待したい。
- 2) 地域センターと連携した取り組みについて維持継続を期待したい。